

令和2年度

管内概要



(写真:奥入瀬川地震・高潮
対策河川事業)

青森県上北地域県民局地域整備部

はじめに

上北地域県民局地域整備部が所管する地域は、本県を地形的に二分する八甲田山系の東側に位置し、管内市町村数9（2市、6町、1村）、面積約2,130平方キロメートル（県土占有率22%）、管内人口約19万人（県人口占有率15%）となっています。

当部管内は、神秘の湖と優美な溪流で知られる十和田湖・奥入瀬溪流、広大な自然景観を有する八甲田連峰、県内随一の広さを持ち、水産資源に恵まれた小川原湖など、多くの自然・観光資源を有しています。

また、六ヶ所村のむつ小川原開発地区では、国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設の操業及び建設、大規模な風力発電施設の運転、ITER（国際熱核融合実験炉）と並行して日本が取り組む研究開発の一部である国際核融合エネルギー研究センターや国際核融合材料照射施設の工学設計活動のプロジェクトなど、日本におけるエネルギー分野の先導的役割を担っています。

当部では、安全で円滑な道路交通を確保するための道路事業、自然災害から国土を保全するための河川・海岸・砂防等事業、海路による物流を支えるとともに十和田湖遊覧船観光を支える港湾事業、十和田湖の水質保全に寄与する下水道事業、良質な居住環境を提供する県営住宅事業などを行っています。

令和2年度事業で見込まれる主要な成果としては、下北半島縦貫道路横浜南バイパスの整備促進、国道102号奥入瀬溪流沿いの斜面落石対策、道路橋の計画的な維持管理・更新、七戸川・明神川等の河川整備促進、東湖北沢の砂防えん堤、瓢^{ひくべ}2号区域等の急傾斜地崩壊対策の促進などがあります。

各事業の執行にあたっては、安全で安心な県土づくりに向けて、これまで蓄積されてきた社会基盤の適切、かつ効率的な利用及び維持管理を進めるとともに、建設副産物の排出抑制に配慮し、より一層のリサイクルを推進するなど、地域環境の保全を図りつつ、計画的な社会基盤の整備に努めていきます。

管内市町村勢概要

市町村名		区分	面積 (km ²)	人口 (人)
十和田市			725.65	60,563
三沢市			119.87	38,236
上	野辺地町		81.68	12,462
	七戸町		337.23	14,376
	六戸町		83.89	10,491
北	横浜町		126.38	4,183
	東北町		326.50	16,637
郡	おいらせ町		71.96	24,227
	六ヶ所村		252.68	10,194
管内計			2,125.84	191,369
青森県全体			9,645.64	1,232,644

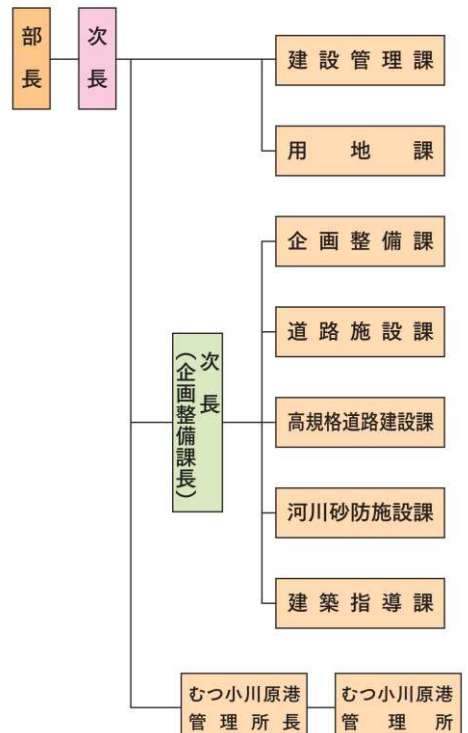
人口 R2. 4.1 現在 青森県の推計人口（県統計分析課）
面積 R2. 1.1 現在 全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院）

令和2年度事業費調べ(当初県予算)

令和2年4月現在（単位:千円）

事業別	R元(当初)			R2(当初)			前年度比		
	補助	県単	計	補助	県単	計	補助	県単	計
道路	6,297,892	1,479,457	7,777,349	5,651,907	1,405,466	7,057,373	0.90	0.95	0.91
都市計画	0	0	0	0	0	0	-	-	-
河川	1,610,000	267,166	1,877,166	1,302,000	311,721	1,613,721	0.81	1.17	0.86
災害	0	0	0	0	0	0	-	-	-
砂防・急傾斜	110,000	270,276	380,276	102,600	204,456	307,056	0.93	0.76	0.81
海岸	250,000	68,045	318,045	90,000	68,165	158,165	0.36	1.00	0.50
港湾	165,000	97,182	262,182	110,000	103,596	213,596	0.67	1.07	0.81
下水道	50,000	192,680	242,680	113,000	188,486	301,486	2.26	0.98	1.24
県営住宅	0	767	767	0	4,433	4,433	-	5.77	5.77
営繕	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計	8,482,892	2,375,573	10,858,465	7,369,507	2,286,323	9,655,830	0.87	0.96	0.89

機構(定数内職員59名)



道路

1. 概要

道路は県土の骨格を形成し、都市間ネットワークの形成及び豊富な観光資源の活用を支え、交通安全確保や自然災害に強いことを目的に整備されます。

令和2年度は、国道338号高瀬川第二橋の整備を進めるとともに、地方道においても、各工区の整備を進めていきます。

また、国道102号奥入瀬渓流沿いの落石対策として、道路災害防除工事を実施します。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	路線名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R2事業費	R2末進捗率
改築	国道338号	三沢市森ヶ	整備延長 L=1,340m	H25~	1,142	250	100.0
	三沢十和田線	三沢市古間	整備延長 L=650m	H19~	4,426	100	100.0
橋梁補修	国道338号	六ヶ所村又橋	整備延長 L=170m	H29~	500	30	60.4
冬雪害防止	戸来十和田線	十和田市倉横	整備延長 L=1,300m	H26~	496	55	77.8
災害防除	国道102号	十和田市奥瀬2	整備延長 L=1,000m	H22~	600	35	72.7
交通安全	国道338号	おいらせ町二川目	整備延長 L=1,600m	H25~	1,090	211	82.9



水喰上北町(停)線甲地バイパス(東北町) R元.12.3供用



八戸野辺地線駒沢バイパス(三沢市) H30.11.30供用

下北半島縦貫道路

1. 概要

下北半島縦貫道路は、下北地方と県内他地域の交流を促進するとともに、下北半島国立公園地域の広域観光ルートを形成し、かつ、むつ小川原開発計画の支援などを目的に地域高規格道路として整備しています。

2. 整備状況

(単位：億円)

	全体計画	供用開始	事業着手年度	全体事業費	R2事業費
国道279号 野辺地バイパス	L=6.9km	H16.11.26 H17.12.2	昭和60年度	約159	—
国道279号 有戸バイパス	L=6.3km	H16.11.26	平成5年度	約126	—
国道279号 有戸北バイパス	L=6.3km	H24.11.13	平成12年度	約108	—
国道279号 吹越バイパス	L=5.8km	H29.11.15	平成20年度	約93	—
国道279号 横浜南バイパス	L=7.0km	未供用	平成25年度	約98 (見込み)	9.99
国道279号 横浜北バイパス	L=10.4km	未供用	平成28年度	約196 (見込み)	12.99



国道 279 号下北半島縦貫道路吹越バイパス全景

河川

1. 概要

河川の氾濫及び地震高潮による災害を未然に防ぎ、生命、財産を守るため、令和2年度は広域河川改修、洪水特定対策推進、総合流域防災、地震高潮対策河川事業等により3河川の整備を進めます。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	河川名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R2事業費	R2未進捗率
広域河川改修	七戸川	東北町 七戸町	整備延長 L=21,220m	S55~	17,448	30	52.6
洪水特定対策推進	七戸川	東北町 七戸町	整備延長 L= 1,400m	R2~	2,240	320	14.3
総合流域防災	明神川	おいらせ町	整備延長 L= 3,670m	H18~	3,287	30	57.3
地震・高潮対策河川	奥入瀬川	おいらせ町	整備延長 L= 2,760m	H23~	5,512	912	100.0



七戸川広域河川改修事業（東北町）

ダム(清水目ダム)

1. 概要

二級河川野辺地川の洪水被害解消のため、当時の県農林部が昭和53年度～平成13年度に建設し、平成14年度から河川管理者である上北地域県民局地域整備部に管理が移行し、現在に至っています。

2. ダム等諸元

ダム		貯水池	
河川名	二級河川野辺地川	集水面積	17.0km ²
位置	東北町字清水目深山内	湛水面積	0.29km ²
形式	重力式コンクリートダム	総貯水容量	2,630,000m ³
地質	安山岩及び凝灰角レキ岩	堆砂量	510,000m ³
堤高	33.50m	設計洪水位	EL.122.50m
堤頂長	195.00m	サーチャージ水位	EL.120.90m
堤体積	79,500m ³	常時満水位	EL.108.60m
洪水調節方式	穴あき無操作方式	計画放流量	70.0m ³ /s



清水目ダム全景（東北町）

海岸

1. 概要

津波、高潮、波浪等による海岸災害から守り、護岸の機能回復を図るため、令和2年度は、百石海岸で堤防嵩上げを、木明海岸では老朽化施設の補修整備を進めます。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	海岸名	所在地	全体計画	事業期間	全事業費	R2事業費	R2末進捗率
津波危機管理対策緊急	百石海岸	おいらせ町 一川目	堤防嵩上工 L=2,620m	H24~R3	489	70	84
老朽化対策緊急	木明海岸	野辺地町 蟹田	護岸工 L=170m	R2~	104	20	19



百石海岸津波危機管理対策緊急事業（おいらせ町）

砂防

1. 概要

土石流から人命や財産を守るため、土石災害防止を重点とした砂防事業を進めています。

ハード対策においては、3渓流の砂防えん堤、併せて既設砂防えん堤の機能向上を目的とした流木対策、緊急改築事業を進めます。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	渓流名	所在地	全体計画	事業期間	全事業費	R2事業費	R2末進捗率
火山砂防	東湖北沢	十和田市 奥瀬	砂防えん堤1基	H29~R11	700	20	20
	中村沢	十和田市 深持	砂防えん堤1基	H29~R5	290	20	30
	中宇樽部沢	十和田市 奥瀬	砂防えん堤1基	H30~R7	200	10	35
総合流域防災 (流木対策)	押付沢外	六ヶ所村 泊外	既設不透過型砂防えん堤 6基の流木対策	H31~R5	200	50	10
総合流域防災 (緊急改築)	オモ沢外	十和田市 法量	既設不透過型砂防えん堤 3基の改築	R1~R8	125	25	5



東湖南沢火山砂防事業（十和田市）

急傾斜地

1. 概要

急傾斜地の崩壊による災害の防止を図るため、急傾斜地崩壊防止工事を昭和43年度より着手するとともに、市町村と連携しながら土石災害危険箇所マップを作成し、地域住民への周知を図ってきたところです。

本年度は、急傾斜地崩壊対策事業として10箇所（公共1箇所、県単9箇所）の整備を進めます。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	区域名	所在地	全体計画	事業期間	全事業費	R2事業費	R2末進捗率
急傾斜地崩壊対策	船橋2号	おいらせ町	整備延長 L=225.0m 法面工 A=3,300㎡	H27~R4	150	20	53



船橋区域急傾斜地崩壊対策事業（野辺地町）

港 湾

1. 概 要

重要港湾むつ小川原港は太平洋岸に位置し、むつ小川原開発計画を背景に昭和53年から港湾建設工事に着手し、現在5千トン岸壁2バース、2千トン岸壁8バース等の施設が完成（暫定含む）しています。

その他、地方港湾として陸奥湾に位置する野辺地港と十和田湖に位置する子ノ口港、休屋港を管理しています。

2. 令和2年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	区域名	所在地	全体計画	全事業費	R2事業費	R2末進捗率
海岸高潮対策	野辺地港	野辺地町馬門	離岸堤 L=750m	980	110	55



むつ小川原港（六ヶ所村）

下水道 (十和田湖特定環境保全公共下水道)

1. 概 要

十和田湖及び奥入瀬渓流の自然環境保全や十和田湖周辺に住む人々の生活環境の改善を図るため、隣県の秋田県と共同で昭和55年度から事業着手し、平成3年度より供用開始しています。

現在は、公募により指定管理者に選定された（公財）青森県建設技術センターが日常の維持管理を行っており、施設の改築・更新は、平成23年度からは下水道長寿命化支援制度、さらに、平成29年度からは下水道ストックマネジメント計画に基づき行っています。

2. 諸 元 (現況)

処理面積	143.0ha (青森県89.1ha、秋田県53.9ha)	
処理能力	4,850m ³ /日	
幹線管渠延長	20.0km (青森県10.7km、秋田県9.3km)	
ポンプ場	7箇所 (青森県5箇所、秋田県2箇所)	
マンホールポンプ	20箇所 (青森県6箇所、秋田県14箇所)	
処 理 場	名 称	十和田湖浄化センター
	位 置	十和田市大字奥瀬字十和田361-4 (宇樽部地内)
	面 積	5.0ha
	処 理 方 法	標準活性汚泥法
放 流 場	放 流 先	十和田市焼山地内 (十和田橋)
	放 流 河 川	奥入瀬川
総事業費	約134億円 (青森県約94億円、秋田県約40億円)	
関連市町村	青森県十和田市、秋田県鹿角郡小坂町	

建 築

概 要

① 建築指導

建築物の敷地、構造、設備等の安全や利便性の確保及び快適な居住環境の整備並びに安心・安全なまちづくりの推進のため、主に下記の手続き等に関する業務を行っています。

- 建築基準法による建築確認申請及び中間・完了検査等
- 建築基準法による建築物等の定期調査（検査）報告
- 建築基準法による違反建築物等の是正指導及び防災査察
- 長期優良住宅促進法による各種認定申請及び届出
- 建築物省エネ法による各種認定申請及び届出
- エコまち法による低炭素建築物新築等計画認定申請等
- 建設リサイクル法による建築物解体工事等の届出
- 福祉のまちづくり条例による特定建築物新築等の届出
- 浄化槽法による浄化槽設置届出の人槽算定に関すること

② 県営住宅

公営住宅法に基づき整備し、住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸する住宅について、入退居管理、家賃等の収納及び維持修繕等の業務を行っています。

管理戸数等の状況

所在地	団地名	構造規模	棟数	戸数	備考
十和田市	上平団地	RC2F	10	52	
三沢市	桜町団地	RC6F	1	35	市営住宅併存
計	2	団地	11	87	

財産管理・用地関係

1. 令和元年度占用等許可状況

区 分	件 数	使用料等(円)
道路占用許可	752	29,454,462
道路工事施工承認	23	—
河川占用許可	198	5,267,179
海岸占用許可	8	24,740
採取計画認可	33	960,300
港湾施設使用許可	961	59,487,454
合 計	1,975	95,194,135

2. 令和元年度用地取得及び補償実績

事業別	用地費総額(円)	用 地 買 収 費			補 償 費	
		取得筆数(筆)	地籍 (m ²)	金額 (円)	補償件数	金額 (円)
公共事業	455,804,003	131	51,199.49	83,957,959	93	371,846,044
県単事業	47,363,668	14	1,573.03	2,035,336	14	45,328,332
合 計	503,167,671	145	52,772.52	85,993,295	107	417,174,376

管内9市町村プロフィール



十和田市
「手作り村鯉艸郷」



三沢市
「ミスビードル号記念広場」



野辺地町
「藩境塚(津軽と南部の境界)」



七戸町
「天王つつじまつり」



六戸町
「館野公園の桜」



横浜町
「菜の花フェスティバル」



おいらせ町
「長寿日本一の根岸の大いちょう」



東北町
「日本中央の碑(いしぶみ)保存館」



六ヶ所村
「マテ小屋(魚がヤナにかかるのを待つ小屋)」

青森県上北地域県民局地域整備部

〒034-0093 十和田市西十二番町20-12
TEL 0176-22-8111 (代表) FAX 0176-23-4391
ホームページアドレス <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/to-kendo/>

青森県上北地域県民局地域整備部むつ小川原港管理所

〒039-3215 上北郡六ヶ所村倉内字笹崎521-2
TEL 0175-74-2344 FAX 0175-74-2288